Health&Rood

TPC Communication Magazine

Jul. 2022

News 1

今月の気になる業界ニュース

ニチレイフーズ、規格外ごはんをエタノールに加工し、ウェットティッシュとして配布 他

News6

今月の注目商品

完全メシ シリーズ (日清食品)

News2

今月の気になる新製品

「プロテインも入った青汁 |発売 他

News /

今月の作ってみました

しじみ赤だし(アサヒグループ食品)

News3

今月の気になるプロモーション

花王、「つづけられる研究所 byへルシア」発足 「脱!三日坊主研究」キャンペーン実施 他

News8

今月の「まとめてみました」

機能性表示食品における新規の機能性関与成分

News4

今月の気になるヒット商品

冷やし中華(ニチレイフーズ)

News9

新刊レポートのご案内

News5

今月の気になるデータ

News10 今後の発刊予定

TPCマーケティングリサーチ株式会社

ニチレイフーズ、規格外ごはんをエタノールに 加工し、ウェットティッシュとして配布

ニチレイフーズは、食品残渣のアップサイクルへの取り組みを本格化させる方針で、その一環として6月17~19日に開催された女子プロゴルフ『ニチレイ レディス』では、1万個の「「焼きおにぎり」除菌ウェットティッシュ」を配布しました。

同品は、「焼きおにぎり10個入」の規格外ごはんを発酵・蒸留して作ったエタノールと茶葉エキス、グループフルーツ種子エキスを配合したウェットティッシュで、環境に配慮した素材を用いたものとなっています。

同社はこれまで食品残渣は全て肥料・飼料にリサイクルしており、食品残渣をアップサイクルした付加価値型商品の取り組みは今回が初とのことで、今後は同品の商品化・販売も検討しています。

吉兆堂、スイス製薬会社とCBD生産分野に おける業務提携を締結

吉兆堂は、スイスの製薬会社DrogovitaとCBD(カンナビジオール)の生産分野におけ業務提携を締結し、純スイス産CBDの輸入により高品質なCBDを用いた製品の開発・提供に乗り出しました。

同社では、「Soil to oil」をモットーとして提携工場を通じ、CBDの提供を行っており、今回の業務提携を通じて部位規制に則りつつCBDの安定供給ラインを確立。今後は、スイス産CBDを用いた製品を通して、CBDが日常生活にもたらす心身の健康を提供することを目指していく考えです。

丸善製薬、米ぬか発酵物含有食品の摂取で 糖代謝改善機能を確認

丸善製薬はこの度、『HMPA』を含む米ぬか発酵物「アクティボディ RB」に、糖代謝の改善効果があることを明らかにしました。

これを明らかにするために、同社では年齢40歳以上65歳未満の健康な日本人男女を対象として米ぬか発酵物100mgを含む食品を4週間継続摂取させた比較試験を実施。その結果、対照食品と比較して食後に上昇する血糖値を低減させる機能を見出しています。

同社では今後、このエビデンスを通じて特に健康食品分野を中心として「アクティボディRB」の提案強化を進めていく考えです。

本所建設、スマートコオロギ養殖工場建設の ための業務提携を締結

本所建設はこの度、純国産のコオロギ養殖を行っているCricket Farmと業務提携を締結し、全自動の食用コオロギ生産工場の建設を開始しました。

同社が持つ従来の建築業で培った経験やノウハウと、Cricket Farmが持つ飼育に関する知識・IT技術を融合させることで、両者の強みを生かした生産工場の設立を目指しています。

同社では、今回の業務提携を通じて①地域産業の創出とワークライフバランスの実現、②持続可能なたんぱく源の生産場所の提供、③新たな地域ブランドの創出、の3点に注力する方針を掲げています。

ファンケル、国内初の環境配慮型什器を 全直営店舗に導入

ファンケルは、6月16日より全ての直営店舗にてサプリメント陳列什器を、紙パウダーを主原料とする「MAPKA」を使用した環境配慮型什器に切り替えることを発表しました。

これまで同社では、サプリメント陳列什器にアクリル樹脂を使用してきましたが、環境経営総合研究所が提供する「MAPKA」に切り替えることで、温室効果ガスの排出量を従来比約30%削減できるほか、従来よりも破損リスクの低減も可能になります。

同社では、2018年より「ファンケルグループ サスティナブル宣言」として SDGsの貢献に取り組んでおり、今後も環境に配慮した店舗づくりを進めていく意向です。

シデカス、蒟蒻由来素材の共同研究を開始

シデカスはこの度、龍谷大学と同社独自の蒟蒻由来素材「Ninja Paste」における生理機能性、物性に関する共同研究を開始しました。

「Ninja Paste」は、『あらゆる食を自由にする』ことを目指して開発されたフードテックブランドで、今後は龍谷大学がもつ豊富な食品研究の知見を基に、血糖値の上昇抑制や便秘機能の改善といった機能について知見を深め、同素材を活用した新たな食品開発に繋げていく考えを示しています。

マルハニチロ、明治、伊藤八ム米久HD、 たんぱく質コンソーシアムを設立

マルハニチロ、明治、伊藤ハム米久HDは、6月17日にたんぱく質コンソーシアムとして「めざせ1日80g! たんぱく摂ろう会」を設立しました。

同コンソーシアムは、日本のたんぱく質摂取量の低下や低栄養等の 社会課題解決に対し、たんぱく質摂取の啓発を通じて心身共に健康で 安心して暮らせる社会の実現を目指しています。

同コンソーシアムの取り組み第一段として、長野県佐久市と連携し市内の小学生に向けた食育授業を行うとともに、朝食の欠食率が高い沖縄県にてたんぱく質について学ぶイベントの開催を予定しています。

カゴメ、ポルトガルに新子会社を設立

カゴメは、7月にNECとの共同出資によりポルトガルに加工用トマト農家を支援する新会社を設立すると発表しました。

新子会社のディクサス・アグリカルチュラル・テクノロジーでは、カゴメの 農業に関する知見とNECの衛星や制御に関する技術を組み合わせることで、衛星画像などを基にトマトの生育状況を把握し、AIが水や肥料を 与える最適なタイミングを助言する営農支援サービス「クロックスコープ」を 提供する予定で、実証実験ではトマトの収穫量が3割増えたほか、肥料の使用量も2割削減できたとのことです。

同子会社では、2024年を目途に水や肥料を自動供給する技術の商用化も目指しています。

加工食品

6/6

六甲バター、 自販機限定のQBBチーズ

六甲バターでは、QBBベビーチーズの50周年記念として、6月6日から9月5日までの期間限定で「QBBベビーチーズ」自販機展開を実施します。同ブランドを展開する自販機は東京・渋谷の商業施設RAYARD MIYASHITA PARKに設置しており、限定商品として「BLACK LINE(カルシウム入り)」と「RED LINE(鉄分入り)」を販売するとのこと。

なお、同自販機の売上は健全なスケートボード普及啓蒙活動に寄付されるとのことで、"小さなエナジーフード"としてスポーツなどをサポートするブランドイメージに合致しています。

6/15

ケンコーマヨネーズ、 初めての缶詰商品を発売

ケンコーマヨネーズは同社で初めての缶詰商品となる鯖缶「CANDISH saba シリーズを6月15日に上市しました。

同品はコロナ禍の影響で外食に行くことが難しくなっている現代のニーズを捉え、"自宅にいながら気軽に外食気分を味わえる"ことをコンセプトに開発。商品開発では青森県の老舗メーカー八戸缶詰と共同で、1缶1缶を手作業で詰めていく「生詰め製法」を採用しています。

また、三星との共同で、インパクトがあある味付けにこだわり、"ソースも主役"の商品に仕上がっているとのことです。

飲料・アルコール

6/7

アサヒ飲料、 熱中症対策で「十六茶」

アサヒ飲料は6月7日に熱中症対策飲料として「アサヒ 十六茶ミネラル」を販売しています。同品は水分補給とミネラル補給に焦点を当て、 全国清涼飲料連合会の規定した熱中症対策の基準をクリア。

また、カフェインレスでアレルギー特定原材料28品目を使用していないため、子供から大人まで安心してごくごく飲める味わいに仕上がっているとのことです。

6/14

サントリー食品インターナショナル、 からあげ専用のペプシコーラ

サントリー食品インターナショナルは、6月14日より"からあげとの食べ合わせ"をコンセプトに開発した新商品「ペプシ からあげ専用」を発売しています。同品はからあげの風味を引き立てつつも、すっきりとした後味にすることで油っぽさを解消。また、からあげのカロリーを気にしなくても良いようにゼロキロカロリーで仕上げました。

同社では動画サイトにWeb広告として「ペプシ<生>」と同品を比較したCMを展開しており、からあげに合うペプシとして飲み比べを提案しています。

健康食品

6/9

キューオーエル・ラボラトリーズ、むくみに効く機能性表示食品

キューオーエル・ラボラトリーズはレモン由来モノグルコシルへスペリジンを有効成分とする機能性表示食品「Shibottell hesperidin」を6月9日に発売しました。

日本人の男女88名を対象とした実験で同成分は顔とふくらはぎのむくみを改善する効果が確認されており、他にもむくみ軽減効果のあるヒハッ由来ピペリンと月桃葉エキスを配合。これらの成分で女性の悩みを解決しつつ、9種類の成分で美容をサポートします。

6/21

Kentai、 スポーツ向けリカバリー商品

スポーツサプリメントを展開している健康体力研究所(Kentai)では、全国のスポーツショップ、ジムなどで新商品「POWER RECOVERY WHEYPEPTIDE」を発売しています。

同品はホエイペプチド、ビタミン、ミネラル、クエン酸などを配合したパウダー商品で、運動後のスムーズな回復をサポートします。同社ではオリックス・バファローズの吉田 正尚選手を広告等に、全国のスポーツユーザーを開拓していく予定です。

7/1

テマヒマ、 eスポーツ支援サプリメント発売

テマヒマは、7月1日にサプリメントブランド「ガチサプ」を立ち上げ、eスポーツ支援サプリメント「心眼 -shingan-」を投入しています。同品はeスポーツプレイヤーのコンディショニングサポートを目的として開発されたもので抗疲労効果のあるコエンザイムQ10やアイケア効果のあるアントシアニン、ルテインなどを配合。幅広い観点からeスポーツプレイヤーのヘルスクレームに対応したサプリメントとなっています。

同ブランドは今後もeスポーツ向けのサプリメントを拡充していくとのことで、通販チャネルで展開しています。

7/1

小林製薬、 「プロテインも入った青汁 |発売

小林製薬はシニア世代に向けた健康飲料として野菜の栄養素とたんぱく質を補うことができる新商品「プロテインも入った青汁」を7月1日から 通販で販売しています。

同品では食事の量が減ることでシニア層の栄養補給が難しくなっていることに着目。特に不足しがちなたんぱく質摂取を目的として、大豆由来たんぱくを1袋当たり1.96g配合しました。シニア層のフレイル予防など、昨今の課題に対する解決策として提案していくとのことです。

< ₩ >

味の素、「ほんだし」おうちめしコンテスト実施 「クラシル」のショート動画でレシピ投稿

味の素は、レシピ動画プラットフォーム「クラシル」のショート動画投稿機能「クラシルショート」を活用した「クラシルショート イベントタイアップ」を用いた「『ほんだし』おうちめしコンテスト | を実施しました。

「クラシルショート イベントタイアップ」は、「クラシル」でショート動画を発信するクリエイターに商品プレゼントを行い、テーマに沿ったレシピのショート動画を促し、投稿された動画を「クラシル」に掲載することで、商品の利便性・汎用性の理解促進を行う「クラシル」の新広告メニューです。

アプリTOP配信期間(1週間)での動画総再生数は70万回を突破。また同広告接触者の86%が「ほんだし」を購入したいと回答しました。これは非接触者の71%と比べて15pt高い結果であったとのことです。

ハナマルキ、 ロボットで「液体塩こうじ」PR販売

ハナマルキは、4月30日~5月5日、茨城県つくば市の「シティーマーケットうおまつ本店」で、テクノホライゾン・エルモカンパニーの広告付き配膳&案内ロボット「Ketty Bot」を使った「液体塩こうじ」の試験的プロモーション販売を行いました。同社は、新型コロナの影響により試食販売が難しいなかで、ロボットを活用した新たな販売方法に着目しました。

同ロボットは、高さ約110cmで、18.5インチの液晶を前面に搭載したロボットで、目の前に障害物も認識して避けることができます。また、あらかじめ設定した言葉を発しながら走行することも可能で音声アピールも可能であるといいます。同社ではこのロボットについて、商品の認知度向上や使い方を知ってもらうのに有用だと評価しているとのことです。

マルサンアイ、立命館大学の学生が制作した YouTube広告の配信をスタート

マルサンアイは、全国の大学生が考えるプロモーション企画コンペティション「Adfes2021」にて、大学生に課題を出す企業(課題協賛企業)として参加し、同社が金賞を選出した立命館大学広告研究会の「鮮度みそ」シリーズの動画広告3篇を5月6日からYouTubeにて配信を開始しました。同研究会は、動画広告の制作にあたり、効率や時短を重要視する今の時代が「鮮度みそ」の絶好のチャンスと捉え、"手軽さ・時短・味の良さ"を一人暮らしの方へ伝えることをコンセプトに設定、一人暮らしの学生や社会人が共感できる内容としました。

同社は「未来を担う若い世代にこそ、当社の主原料である大豆の良さを知ってほしい」との考えから同企画に参加したとのことです。

大塚製薬「ファイブミニ」、 ヘルスケアアプリ「FiNC」とのタイアップ企画

大塚製薬は、予防ヘルスケア×AIテクノロジーに特化したヘルステックベンチャーのFiNCTechnologiesとのタイアップ企画を5月16日より開始しました。企画の内容としては、スマートフォン向けヘルスケアアプリ「FiNC」内で「腸活」の記事を公開するほか、ウェルネスショップ「FiNC MALL」にて「ファイブミニ」6本パックや30本入りケースを販売。6月14日まで利用できる期間限定クーポンの配信も行いました。また、「ファイブミニ7日間チャレンジ」を5月16日~6月14日の期間に実施しました。内容としては、アプリ内のミッションに参加し、期間中に7日間ファイブミニを飲用し、アプリの食事記録機能に記録するというものです。

明治、砺波市と体調管理パートナー契約「街の強さひきだすプロジェクト」をスタート

明治は、富山県砺波市の「となみ(1073)」が、「1073R-1乳酸菌」を使用する「明治プロビオヨーグルトR-1」と共通するという縁がきっかけで、砺波市と体調管理パートナー契約(包括連携協定)を結び、「街の強さひきだすプロジェクト」を6月3日よりスタートしました。

同プロジェクトでは、R-1の飲用機会の提供をはじめとする健康増進活動の支援を通じ、市民の体調管理をサポートするとともに、年間を通じて市民のウェルビーイングな暮らし、街全体の活性化を目指す活動を行います。同社は、本プロジェクトを通じて、「すべての生活者の健康と、心から笑顔でいられる毎日の幸せを、身近な人・コミュニティ・社会全体でわかちあえる状態をつくる」というR-1の使命を実践していくとのことです。

エスビー食品、"褒めリプ"が届く 「#自炊した私を褒めて」キャンペーン実施

エスビー食品は、チューブ調味料のプロモーションとして、自炊した料理の写真をTwitterに投稿すると、声優の梶裕喜さんから褒めてもらえるボイスリプライ"褒めリプ"が届く「#自炊した私を褒めて」キャンペーンを6月8日~22日に実施しました。

同社が週1回以上自炊をする20~40代の男女750名にアンケート調査を実施したところ、「自炊した私を褒めてほしい」と思ったことがある人が56.5%、「自炊を周囲の人に褒めてもらえたらもっと料理を頑張れる」とした人が62.3%といった結果がでました。この調査結果から、もっと楽しく自炊ができるようにと本企画を実施したとのことです。

|キューサイ、雑誌「veggy」とコラボ |インスタライブでヨガレッスンを開催

キューサイは、植物性で楽しむヘルスコンシャスライフを提案する日本初のプラントベースマガジン「veggy」とコラボし、女優でヨガインストラクターの松本莉緒さんによるインスタライブでのヨガレッスンを7月1日に開催しました。ライブ内では、「ヨガとケールでキレイになりたい」人に向けて、松本さんによるおうちでできるヨガのレクチャーのほか、ヨガ後におすすめのケールの取り入れ方を紹介したということです。

また同イベントの開催とあわせて、同社ケール商品「ケールde内外美容セット」が抽選で300名に当たるSNSキャンペーンを6月8日~16日に実施しました。キャンペーン内容としては、同社のInstagram公式アカウントをフォローした後、web上でアンケートに回答するというものです。

花王、「つづけられる研究所 byヘルシア」発足 「脱!三日坊主研究」キャンペーン実施

花王の飲料ブランド「ヘルシア」は、習慣化した健康生活を推進するため、「つづけられる研究所 byヘルシア」を発足し、「脱!三日坊主研究」を開始しました。このなかで、全国の30~69歳の男女を対象に「健康に関する意識調査」を実施したところ、約7割の人が健康習慣の三日坊主経験があると回答しました。この結果をうけて、同社では、6月15日~7月5日の期間中、「おしえて!あなたの健康習慣三日坊主体験」キャンペーンを開催。キャンペーン内容としては、ヘルシア公式Twitterアカウントをフォローし、三日坊主経験を投稿すると抽選で「ヘルシア緑茶」があたるキャンペーンとなっています。

冷やし中華(ニチレイフーズ)

今回ご紹介するヒット商品は、ニチレイフーズが2022年3月1日に発売した冷凍食品「冷やし中華」です。

同商品は、電子レンジで温めることで冷たい冷やし中華が出来るのが特徴となっています。具体的には、商品にあらかじめ氷が入っており、"氷はマイクロ波の影響を受けにくい"という特性を利用した独自技術を採用することで、電子レンジ調理後も適度に氷が残るので、別添のタレと合わせて温められた麺を混ぜ合わせることで冷たい冷やし中華が仕上がる仕様となっています。

そんな同商品は、料理を温めているのに、冷たい料理が仕上がるという斬新さから話題を集めており、売上は好調。3月~6月時点で、計画比120%増で推移するなど、ヒット商品となっています。

さらに、今年は全国的に記録的早さの梅雨明けとなっており、連日の 猛暑が取り上げられているため、暑い日に食べたくなる冷やし中華のニーズが高まっていくとみられ、同商品もさらなる売上増が見込めます。

なお、同社では同商品に利用した「電子レンジで指定の時間温めると、冷たい料理が出来上がる新技術」を特許として出願しているため、同社はこの技術を利用することで、今後も画期的な新商品を発売していくのではないでしょうか。



(画像: https://www.nichireifoods.co.jp/brand/hiyashichuka/)

今月の気になるデータ

自社・他社を問わず、最近の気になるデータや マーケティングに使えそうなデータをご紹介します。<上>

69.4%

今回は、弊社が2022年6月に発刊した「女性更年期対策の実態と商品ニーズ(※)」の結果より気になるデータをご紹介いたします。

(※調査対象者:現在、更年期対策として健康食品またはOTC 医薬品を摂取している40~50代の女性618人)

調査の結果、更年期の症状によって日常生活への支障を感じている 人は69.4%という結果となりました。年代別では50代前半、重症度 別では更年期の症状が重くなるほどウエイト平均値が高く、日常生活へ の支障度が大きいことが伺えます。

現在悩んでいる症状の中で更年期が原因だと思うものとしては、「疲労感/倦怠感」「身体が重だるい」「気分の落ち込み・憂鬱感」「イライラ・怒りやすい」といった症状が上位に挙がっています。また、「やる気の低下」「集中力の低下」といった精神的な悩み、「白髪」「髪質の低下」といった髪の悩みを抱える人も多くなっています。

次に、更年期の症状について症状のつらさを尋ねたところ、上位4つの症状については「(とても/やや)つらい」と回答した人がいずれも8割を超えており、悩みの度合いも深いことがわかりました。さらに、これらの4つの症状については、現在最もよく摂取している更年期対策商品で予防・対策したい症状としても上位に挙がっており、対策ニーズが高いことが伺えます。

一方で、「やる気の低下」「集中力の低下」といった症状に関しては、 更年期が原因だと考える人が多いにもかかわらず、更年期対策商品で 予防・改善しようとしている人は少なく、症状の実態と対策の実態に ギャップがみられました。すなわち、これらの症状は、現状の対策商品で はカバーできていない潜在的なニーズがある症状だと考えられます。

今後の対策意向をみると、「サプリメントをとる」が37.3%、「OTC医薬品を服用する」が15.6%となりました。なお、「OTC医薬品」で対策したい人は、「サプリメント」で対策したい人に比べて、日常生活への支障度が高く、「イライラ・怒りやすい」や「気分の落ち込み・憂鬱感」といった精神的な症状の予防・改善効果を期待していることがわかりました。

更年期の健康問題は、日常生活や仕事などへの影響も大きいことから、フェムテックの分野においても注目されています。

当調査では、女性更年期の潜在人口がどれくらいいるのか、更年期による症状、対策実態はどうなっているのか、今後どのような対策を求めているのかなどについてまとめており、更年期対策商品の開発にご活用いただける内容となっております。ご興味・ご関心がございましたら、お気軽に弊社までご連絡くださいませ。

最近発売された商品の中から注目商品を、 ひとつご紹介します。<水>

完全メシ シリーズ(日清食品)

今月の注目商品として紹介するのは、日清食品が5月30日から同社グループオンラインストアにて発売した「完全メシ」シリーズです。同ブランドはカップ麺やカップライス、スムーズ、グラノーラをラインアップしており、多様化するニーズに対応しています。

同社では、見た目やおいしさはそのままに、カロリーや塩分、糖質、脂質、たんぱく質などをコントロールして、日本人の食事摂取基準で設定された33種類の必要な栄養素をバランスよく全て摂れる食事、いわゆる完全栄養食の開発に取り組んでいます。

そして、このコンセプトのもと商品を展開する新ブランドとして「完全メシ」シリーズを立ち上げました。同ブランドは、同社の最新フードテクノロジーを駆使することで、33種類の栄養素とおいしさの完全バランスを実現しています。

具体的には、インスタントラーメンなどで培った技術をベースに、栄養素のエグみや苦味を感じることなくおいしく食べられる「おいしさの再現技術」、少量の塩でもおいしく感じる「減塩技術」、米のおいしさはそのままに栄養摂取も可能にした「米の加工技術」、麺の中心層の一部に栄養素を配合した「三層麺製法技術」、肉本来のおいしさはそのままに大豆たんぱくや野菜などを混ぜてフリーズドライした「肉の加工技術」など、様々な技術を駆使しています。

これまで、同社では2019年に完全栄養食の即席パスタを展開していましたが、今回の新ブランド「完全メシ」シリーズでは「ラ王」や「カレーメシ」といった既存の人気ブランドからも商品を展開しているのが特徴となります。

このように、日清食品という大手食品メーカーが"おいしい完全栄養食"に向けて本格的に動き出したことは、食品業界に大きな影響を与えており、完全栄養食に対する注目度は間違いなく高まっていくでしょう。 今後の完全栄養食市場の動向に注目です!









(画像:https://www.nissinkanzenmeshi.com/)

今月の作ってみました

弊社取締役副社長が食品メーカーの商品を使って、 実際に作った料理の数々をご紹介します。<佐>

しじみ赤だし(アサヒグループ食品)

土用の丑の日 -

2022年夏の土用の丑の日は 7月23日(土)と8月4日(木)の2回。

土用の丑の日といえば、「うなぎ!」と、、、

「しじみ赤だし」(アサヒグループ食品)。

しじみは夏土用にうなぎを食べる風習が生まれる以前から丑の日に食べられており、夏土用に食べるしじみを「土用しじみ」という。夏に旬を迎える土用しじみは産卵を控えて数多くの栄養成分を蓄えている。昔から土用しじみは腹薬といわれ、肝機能を高めることでも知られているが、胃腸を整え夏バテ防止に役立つといわれている。

しじみのほかに、「いつものお味噌汁贅沢・なめこ」もお薦め。 三つ葉の香りとなめこのつるっとした食感がたまらない!

エアコンで冷え切った体にほっとする「いつもの お味噌汁」!



今月の「まとめてみました」

機能性表示食品における新規の機能性関与成分

機能性表示食品制度は施行から8年目となり、2022年6月14日までに5,561件の届出が受理されています。2020年度には、年間の届出件数が1,067件と初めて1,000件を突破。2021年度は1,445件となり、過去最多だった前年度を400件近く上回りました。届出件数の増加により市場環境が厳しさを増す中、従来にはない機能性関与成分を採用することで差別化を図るケースも少なくありません。そこで今回は、2021年1月以降に新規の機能性関与成分で届出受理された商品をまとめてみました。

機能性関与成分をみますと、善玉菌である乳酸菌やビフィズス菌をはじめ、エキス成分、トクホの関与成分などが届出受理されています。乳酸菌のヘルスクレームは多様化しており、マルサンアイの「乳酸菌TUA4408L」は「お腹の調子を整える」、明治の「MI-2乳酸菌」は「お腹の脂肪を減らす」、「LG21乳酸菌」は「胃の負担緩和」とそれぞれ異なります。

エキス成分は難易度が高いと考えられており、これまでの届出件数は3件にとどまっていました。しかし、2021年1月以降は山田養蜂場の「プロポリスエキス」、ジャバララボラトリーの「ジャバラ果皮粉末エキス」、常磐植物化学研究所の「ゲッケイジュ葉エキス」と、3件の届出が受理されています。このほか、トクホの関与成分では、サントリー食品インターナショナルの「ゴマペプチド」「ウーロン茶重合ポリフェノール」が届出受理されました。機能性表示食品は2022年度も続々と届出されています。どのような機能性関与成分が新たに受理されるか、今後も注視していきたいと思います。

<新規の機能性関与成分で届出受理された主な商品>※2021年1月以降

企業名	商品名	種類	機能性関与成分名	ヘルスクレーム
ロケットジャパン	ロケットのマルチトール	甘味料	マルチトール	血糖値の上昇緩和
日本アドバンストアグリ	グラシトールプレミアム	サプリメント	ピニトール	血糖値の上昇緩和
セルメディカ	フコキサンノールD	サプリメント	微細藻類由来フコキサンチン	お腹の脂肪を減らす
山田養蜂場	ノンアルツBee	サプリメント	プロポリスエキス(指標成分:アルテピリンC、クリフォリン)、他	記憶力の維持
日健協サービス	「すっきり快腸宣言」生きてる酵母365	サプリメント	Saccharomyces cerevisiae NK-1	便通の改善
ユニアル・ライフサイエンス	クマ笹青汁	青汁	クマイザサ由来ホロセルロース	お腹の調子を整える
ダイセル	S-アリルシステイン	サプリメント	S - アリルシステイン	疲労感の軽減
サントリー食品インターナショナル	胡麻麦茶600	飲料	ゴマペプチド(LVYとして)	血圧の改善サポート
シュガーレディ化粧品	シュガーコリン	サプリメント	ホスファチジルコリン	記憶力の維持
フジッコ	クロノケアA	サプリメント	黒大豆ポリフェノール	血管のしなやかさ維持
マルサンアイ	豆乳グルト	豆乳ヨーグルト	乳酸菌TUA4408L	お腹の調子を整える
マイコロジーテクノ	iBestL PRO	サプリメント	越後白雪茸由来ピロールアルカロイド(4-(2-ホルミル-5-ヒドロキシメチル-ピロール-1-イル)酪酸として)	ASTの改善サポート
小野薬品ヘルスケア	REMWELL	サプリメント	DHA、EPA、DAGE(ジアシルグリセリルエーテル)	睡眠の質の向上
141DEGREES	SUGARDOWN	サプリメント	ガラクトマンナン(食物繊維)	血糖値の上昇緩和
ア・ファーマ近大	機能性表示食品 近大サプリ 青みかん	サプリメント	温州みかん由来へスペリジン、温州みかん由来ナリルチン	鼻の不快感の軽減
沖縄県物産公社	グッスリン2-V	サプリメント	クワンソウ(アキノワスレグサ)由来オキシピナタニン	睡眠の質の向上
ルネサンス	植物性藻類DHA配合 DHA900	サプリメント	シゾキトリウム由来DHA	記憶力の維持
日清食品	ビフィズス菌N61タブレット	サプリメント	ビフィズス菌N61株 (B.longum N61)	記憶力の維持
サントリー食品インターナショナル	サントリー烏龍茶OTPP	飲料	ウーロン茶重合ポリフェノール(ウーロンホモビスフラバンBとして)	お腹の脂肪を減らす
丸善製薬	アクティボディ顆粒	サプリメント	3-(4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル)プロピオン酸 (HMPA)	お腹の脂肪を減らす
白鳥製薬	スニズトップ	サプリメント	うずら卵由来オボムコイド	鼻の不快感の軽減
ジャバララボラトリー	スーパーじゃばらJr.	サプリメント	ジャバラ果皮粉末エキス(指標成分:ナリルチン、クロロフィルab)	鼻の不快感の軽減
UMIウェルネス	フコース	サプリメント	フコース	BMIの低下サポート、他
森永製菓	カカオの力	ココア	カカオポリフェノール(フラバノールとして)、カカオリグニン	手先の温度の維持、他
ベリタス	万歩楽々ターメロン	サプリメント	ラブダン	関節の違和感の軽減
トレードピア	ひざ楽クルクミン	サプリメント	クルクミン類	関節の違和感の軽減
明治	明治脂肪対策ヨーグルトドリンクタイプ	ヨーグルト	Lactobacillus plantarum OLL2712株(MI-2乳酸菌)	お腹の脂肪を減らす
機能性表示食品検定協会	延寿花 ケルセフィット	サプリメント	ケルセチン	鼻の不快感の軽減
常磐植物化学研究所	健康経営サプリ ゲッケイジュ チュアブル	サプリメント	ゲッケイジュ葉エキス(指標成分:デアセチルラウレノビオリド、 コスツノリド)	歯ぐきを健康に保つ
基理	ハルパゴシドひざサポート	サプリメント	デビルズクロー由来ハルパゴシド	関節の違和感の軽減
明治	明治プロビオヨーグルトLG21	ヨーグルト	Lactobacillus gasseri OLL2716(LG21乳酸菌)	胃の負担緩和

新刊レポートのご案内

【市場調査レポート】 販売価格 108,900円 (税込) 製本+PDFセット版 +119,900円 (税込)

6/29

2022年 乳酸菌関連商品の市場分析調査

成長カテゴリーの「健康食品」「加工食品」を徹底分析!



当資料では、国内の乳酸菌関連商品市場に焦点を当て、メーカー各社の取り組みや商品政策、市場規模、今後の市場性などを分析してます。同市場はヨーグルトや乳酸菌飲料が苦戦するなか、健康食品や加工食品では各社が"機能性の多様化"や"乳酸菌配合商品の広がり"などに注力することで、好調に推移しています。今後も健康食品や加工食品の伸長が同市場の拡大に寄与するとみられます。

【主な調査内容】

【調査カテゴリー】

- 市場概況
- 発売経緯
- 商品展開状況
- 商品分析
- 売上分析
- 販売方法
- 今後の市場性

- 健康食品
- 加工食品

<関連レポート>

「2021年 乳酸菌サプライヤーの事業戦略調査」 ーコロナ終息後に向けた用途開発と情報発信が課題に一

【市場調査レポート】販売価格 | 108,900円(税込)

今後の発刊予定

今後の発刊予定をご案内します。

気になる資料がございましたらお気軽にお問い合わせください! ※発刊日は、予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

7/5

2022年 腸内環境の対策とニーズ (第2弾)

7/8

2022年 食品メーカーのR&D戦略 調査



2年ぶりのリニューアル!コロナを 経て腸活はどう変化したのか?

【消費者調査レポート】 予約販売価格 | 429,000円(税込)



主要食品メーカーの最新の研究開発動向を多角的に分析!

【市場調査レポート】

予約販売価格 | 108,900円 (税込)

編集後記

今月もニュースレターをご高覧いただき誠にありがとうございます。内容はいかがでしたでしょうか。ご意見・ご感想などございましたら、お聞かせいただけますと幸いです。

さて、弊社では様々なテーマのマーケティングレポートを発刊させていただいておりますが、最近ではトレンドである"プラントベースフード"や、長年引き合いの強い"乳酸菌"に関するレポートなどをラインナップしております。

先月の6月には、"プラントベースフード"では「2022年 植物性たんぱく素材市場の最新動向と将来展望」、"乳酸菌"では「2022年 乳酸菌関連商品の市場分析調査」を新たに発刊しております。ご試読も可能ですので、是非ご検討くださいませ。

また、弊社では7月14日(木)14時~16時にプラントベースフードのオンラインセミナーを開催予定です。ご視聴をご希望の場合は、お気軽にご連絡いただけますと幸いでございます。 <堀>

プラントベースフードウェビナー 第3弾

TPCマーケティングリサーチ株式会社 リサ・リューション事業部 ソリューショングループ







川原 恒輔

三和酒類株式会社 三和研究所 食品素材課



野原 千愛氏

カゴメ株式会社 マーケティング本部 食品企画部 家庭用グループ



石岡 大輔氏



稲葉 洸貴氏





TPCマーケティングリサーチ株式会社×三和酒類株式会社×カゴメ株式会社、3社での共催セミナーを開催します。

セミナー概要

·開催日時:2022年7月14日(木)14時~16時

·参加方法: Microsoft Teams

・参加費用:無料

セミナーパネリスト・タイムテーブル

14:03~14:30

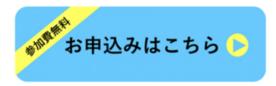
「消費者意識からみるプラントベースフードの将来性」



TPCマーケティングリサーチ(株) 水上 創

【開催日時】

2022年7月14日(木)14時~16時



※複数名でご参加の場合も、1名様ずつお申し込みください。

◎視聴方法◎

Microsoft Teamsを使用して開催いたします。 Microsoftのアカウントをお持ちでない場合も、 Webブラウザからご視聴いただけます。

詳しくは、お申し込み後お送りする視聴用URL記載のメールにも 明記いたしますので、お気軽にお申し込みくださいませ。

14:30~15:00

『日本でのPBF市場拡大のカギになる!? 機能性表示食品対応素材 大麦乳酸発酵液ギャバ』



三和洒類(株)

15:10~15:30

「植物性たんぱく素材市場の最新動向と将来展望」



15:30~16:00

『カゴメのプラントベースへの取り組みと今後』



カゴメ(株) 石岡 大輔氏



カゴメ(株) 稲葉 洸貴氏